

2019年度 第1回原環センターセミナー
「放射性廃棄物処分の安全評価の基礎Ⅰ」
開催案内

1.開催の趣旨

放射性廃棄物処分は幅広い専門分野の知識・技術が総合され成立する事業です。したがって、それに関与する技術者・研究者は、自分の専門とする分野の知識のみを持つだけでなく、処分に関連する幅広い知識を持ち、全体を俯瞰できることが望まれます。各分野の研究者・技術者が各自の専門知識以外に放射性廃棄物処分のシステムがどのように統合して安全な処分を達成しようとしているかを俯瞰し、理解しておくことは重要です。

第1回原環センターセミナー「放射性廃棄物処分の安全評価の基礎Ⅰ」では、処分の全貌がわかるような講義を、また、第2回原環センターセミナー「放射性廃棄物処分の安全評価の基礎Ⅱ」(2019年7月25日に開催予定)では、安全評価とセーフティケースに特化した講義を行いたいと思います(別紙の放射性廃棄物処分の安全評価の基礎Ⅰ&Ⅱ 講義プログラム(暫定)をご覧ください)。

処分安全評価の入門的知識を基礎から習得したい技術者・研究者向けの内容になっていますが、基礎をもう一度復習したい方にも最適です。第1回セミナー及び第2回セミナーともに多数ご参加いただければ幸いです。また、関心のあるセミナーのみの受講も歓迎いたします。

受講者には、希望により、「放射性廃棄物処分の原則と基礎」をお渡しします。(改訂版 PDF ファイルは https://www.rwmc.or.jp/library/file/RWMC_GensokuKiso_170809.pdf からご覧いただけます。) 講義では直接用いませんが、予習等で疑問がある場合は持参して、質問していただければ講師から回答いたします。

2.開催日時

2019年6月4日(火) 10:30~18:30(受付 10:15)

3.開催場所

京都大学 東京オフィス 大会議室 A,B

東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング 10階

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/tokyo-office/about/access.html>

JR、東京メトロ丸ノ内線「東京駅」直結

4.受講対象

放射性廃棄物処分の研究開発や事業にこれから参画しようとする技術者・研究者、既に参画している技術者・研究者で安全評価の基礎知識を身につけたい方。

5.受講定員

30名

6.講師

公益財団法人原子力安全研究協会 技術顧問 朽山 修 氏

7. 講義プログラム

(第1回セミナーと第2回セミナーの講義プログラムと内容は別添をご覧ください。)

講義1：放射性廃棄物の管理：発生から処分まで

- 1.1 原子力の利用と放射線・放射性物質の利用による放射性廃棄物の発生
- 1.2 放射性廃棄物の発生源と種類
- 1.3 放射性廃棄物の潜在的危険性
- 1.4 放射性廃棄物の処分の基本方針
- 1.5 放射性廃棄物の管理：処分前管理と処分

講義2：放射線の健康影響と放射線防護

- 2.1 放射能と放射線：放射線被ばくによる健康影響
- 2.2 放射線防護に用いられる諸量
- 2.3 照射の生物学的影響
- 2.4 規制勧告と防護基準

講義3：高レベル放射性廃棄物およびTRU等廃棄物の地層処分に向けた取り組みの現状と課題

- 3.1 地層処分開発のこれまでの経緯
- 3.2 科学的特性マップの提示
- 3.3 これからの議論の方向

総合討論

8. 申込み方法・締め切り

別添の受講申込書に所定事項を記入して、電子メールで sanka@rwmc.or.jp までお申し込み下さい。

申込み締め切りは、2019年5月28日(火)ですが、これ以前に募集定員に達した場合は募集を締め切りますのでご注意ください。

9. 受講料

受講料 15,000 円/名(税込み)となります。受講申込を受領しましたら、請求書で振込口座名をお知らせしますので、5月28日(火)までに受講料をお振り込みください。受講料の振込みが確認されると申込み完了となります。領収書が必要な場合は申込書にご記入ください。領収書はセミナー当日にお渡しします。

申し込み締め切り日前に受講をキャンセルした場合は、受講料を返却いたします。また、振込みが遅れる場合などは下記までお問合わせください。

なお、原環センター特定及び特別賛助会員は2名、普通賛助会員は1名が無料で受講いただけます。

10. 問合せ先

(公財)原子力環境整備促進・資金管理センター

企画部: 藤原(03-6264-2206) 又は吉澤(03-6264-2205)

電子メール: sanka@rwmc.or.jp